



# 厚生労働省 奈良労働局 労働基準部 監督課

## 学生向けに「働くときのルール」について講義を実施

～ 労働法の枠組みや相談の多い事例を中心に解説～

奈良労働局では、これから本格的に就職活動を行う学生に対し、社会に出て働くときに知っておきたい労働法に関する基本的な知識を知ってもらうため、奈良佐保短期大学に講師を派遣し、講義を行いました。



講義では、労働法における労働観の歴史から、個々の労働者の人権を保障する仕組み、労働基準法であまり知られておらずトラブルの多い条文を中心に解説を行うとともに、現場で日々奮闘する労働基準監督官の思いを語りました。

学生の方々には、社会に出て健康で幸福な人生を送るためのツールとして労働法に関心を持ち続けてほしい旨を伝え、就職活動に向けてのエールを送りました。

労働観(社会観・宗教観)からみる労働問題  
**「労働は苦役である。」**  
 知恵の実を食べたこと(原罪)に与えた罰  
 ⇒ 食べるための苦役、出産の苦痛 = labor

フランスなどキリスト教(キリコ)国

ミケランジェロ『原罪と楽園追放』16世紀の天井画

ハラスメント 過重労働 賃金不払い

雇用条件に悩んだら  
**相談だ!!**

正しい雇用条件を  
 求める権利を  
 不安・疑問は

0120-811-610

【サイト】労働条件ポータルサイト  
**「確かめよう労働条件」**  
 働くときのQ&Aやアルバイト向け  
 特徴的な労働条件の解説

【アプリ】最新情報をアプリ「COCCAR2」でチェック!  
 COCCAR2は、労働条件に関する最新の情報を提供し、労働条件のチェックが簡単に行えます。

【ほっとライン】に相談してみよう!  
 労働条件などの悩みや不安・疑問を電話で受け付けます。

国	電話番号	受付時間
日本	0120-811-610	24時間
韓国	0120-054-038	月～日 17:00-22:00
中国	0120-150-030	月～日 9:00-21:00
タイ	0120-230-922	月～日
スペイン	0120-330-230	月～日
タイ	0120-400-106	月～日
ベトナム	0120-528-515	月～日
インド	0120-662-700	月～日
フィリピン	0120-750-880	月～日

お問い合わせ先：奈良労働局 労働基準部監督課（0742-32-0204）